

所管課		生涯学習部生涯学習課															
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策												
	第3章 元気創造都市		06 市民スポーツ		02 スポーツ振興の環境を整える												
	事業：スポーツ施設整備事業												整理番号	0590			
目的	市民が手軽に身近でスポーツに親しむことができるよう、計画的にスポーツ施設の整備を行い、施設機能の維持・充実を図る。																
目標	スポーツ施設をより安全に利用できるよう改修を行い、施設機能の維持・回復を行う。																
事業費・財源	事業費(決算額)(千円)		18,585		コスト情報・評価	総コスト(千円)		19,775		総合評価	B	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		18,585		内訳	事業費		18,585			効率性		A			
		国府支出金		0			人件費		1,190			有効性		B			
		地方債		0			公債費		0			適正に整備された。					
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		175								
							世帯あたり(円)		419								
	貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	適正に整備された。										
今後の方向性	スポーツ施設整備計画に基づき、順次整備を進める。																

事業 優先順位		1	細事業:スポーツ施設整備事業					整理 番号		01					
目 的		市民が手軽に身近でスポーツに親しむことができるよう、計画的にスポーツ施設の整備を行い、施設機能の維持・充実を図る。													
目 標		○赤峰市民広場防球ネット工事の施行 ○市民総合体育館屋上防水工事の施行													
事業 実施主体		委 託	事業開始 年 度	平成24年度	根拠 法令	スポーツ基本法第12条									
事業費・財源				平成24年度	比 較		コスト 情報・従事 職員数				平成24年度	比 較			
	事業費(決算額)(千円)			18,585				総コスト(千円)			19,775				
	財源内訳	一般財源			18,585			内 訳	事業費			18,585			
		国府支出金			0				人件費			1,190			
		地方債			0				公債費			0			
		その他特定財源			0				一人あたり(円)			175			
					0				世帯あたり(円)			419			
					0			参 考	職員数(人)			0.15			
					0				再任用職員数(人)			0.00			
	今後の方向性		スポーツ施設整備計画に基づき、順次整備工事を進める。												
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者	河内長野市民							
	A		A		B										

事業：スポーツ施設整備事業

市民が手軽に身近でスポーツに親しむことができるよう、計画的にスポーツ施設の整備を行い、施設機能の維持・充実を図る。

細事業：スポーツ施設整備事業

施設を安全に使用できるよう施設の機能回復や機能充実を図るために、下記の事業についてスポーツ環境の整備に努めた。

○赤峰市民広場防球ネット設置工事（９，４５０，０００円）

安全なスポーツ環境を整えるために未設置個所に防球ネットの設置を行った。

○市民総合体育館屋上防水工事（９，７３２，４５０円）

建物の適切な維持管理のため、屋上防水工事を行った。

○下里人工芝球技場測量設計委託（１，０５０，０００円）

人工芝球技場の整備工事にむけた、事業用地の調査・確定するための現地測量を行った。

